

Ubiquitous Solution Company


# **KDDI CORPORATION**



**2006年3月期 第1四半期決算資料**

2005年7月25日

代表取締役社長 小野寺 正



この配付資料に記載されている業績目標及び契約数目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績及び契約数は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

# 1. 2006年3月期1Qの決算総括

## 1 連結ベース

- ▶ au事業は引続き好調であるが、昨年度事業譲渡したPHS事業の影響もあり、売上は対前年同期比0.8%、営業利益同1.9%の減収・減益。

## 2 au事業

- ▶ 売上対前年比10.2%、営業利益同16.4%の増収・増益。
- ▶ 累計契約数2,000万突破(6月7日)。
- ▶ 着うたフル™好調、累計ダウンロード1,000万曲突破(6月15日)。
- ▶ 6月末累計シェア22.8%に対し、1Qの純増シェア(53.8%)と引続き好調。
- ▶ WIN契約者は6月末432万と着実に増加。定額制契約率83%。

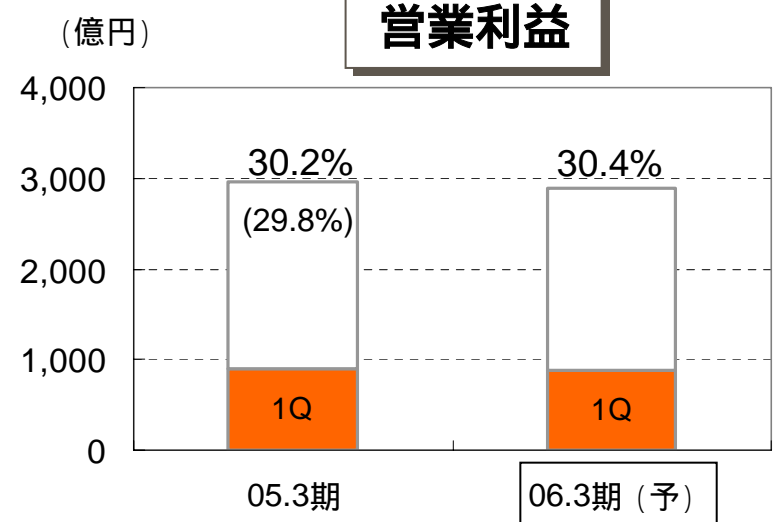
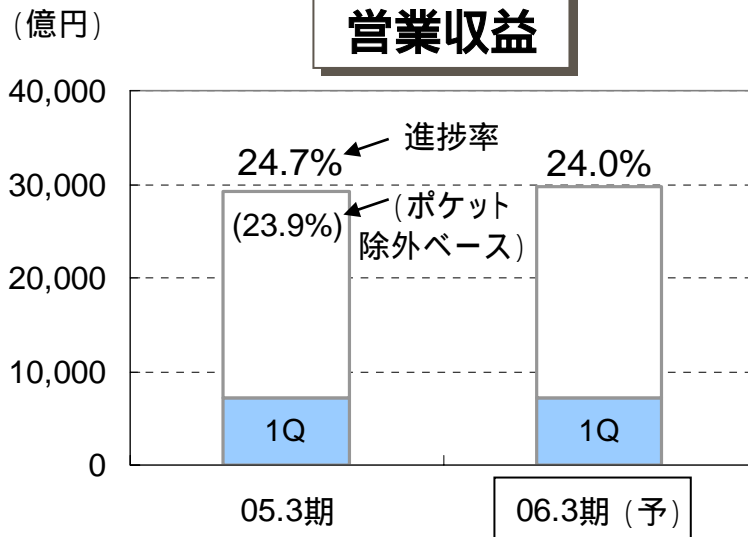
## 3 固定通信事業(旧BBC &ソリューション)

- ▶ メタルプラス拡販により、営業利益は 116億円に。
- ▶ メタルプラスは販売エリア拡大の遅れも影響し、契約数の進捗は通期目標に対し、若干下回る状況で、6月末41万回線開通(未開通を含む契約数は92万回線)。

## 4 ツーカー事業

- ▶ シンプル端末「ツーカーS」により、シニア層拡販。

## 2. 連結決算



(億円) (参考) 05.3期のポケット除外ベース

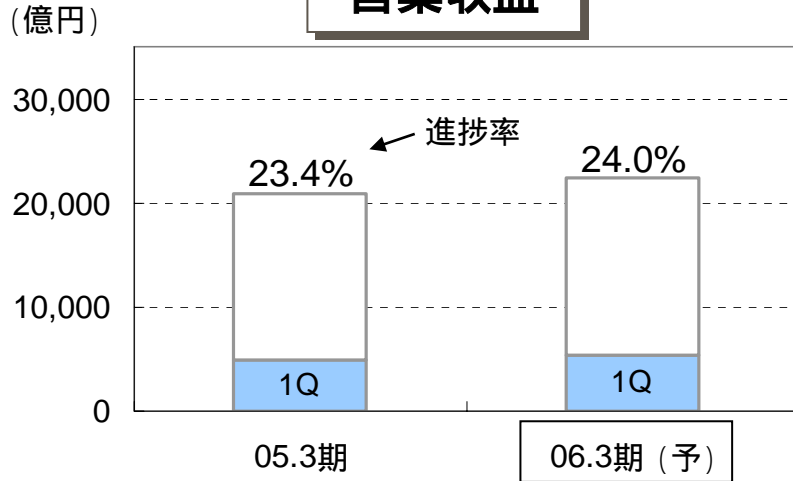
	05.3期		06.3期 (予)			
	1Q		1Q	対前年同期比	進捗率	
営業収益	7,201	29,200	7,143	-0.8%	24.0%	29,760
営業利益	896	2,962	878	-1.9%	30.4%	2,890
マージン	12.4%	10.1%	12.3%	-	-	9.7%
経常利益	872	2,863	880	0.9%	30.6%	2,870
当期利益	517	2,006	526	1.8%	-	1,870
FCF	329	4,022	242	-26.3%	-	430
EBITDA	1,832	6,643	1,741	-4.9%	27.1%	6,430
マージン	25.4%	22.7%	24.4%	-	-	21.6%

05.3期	06.3期
1Q	対前年同期比
6,759	5.7%
868	1.2%
12.8%	-
846	4.0%
498	5.6%
208	16.3%
1,709	1.9%
25.3%	-

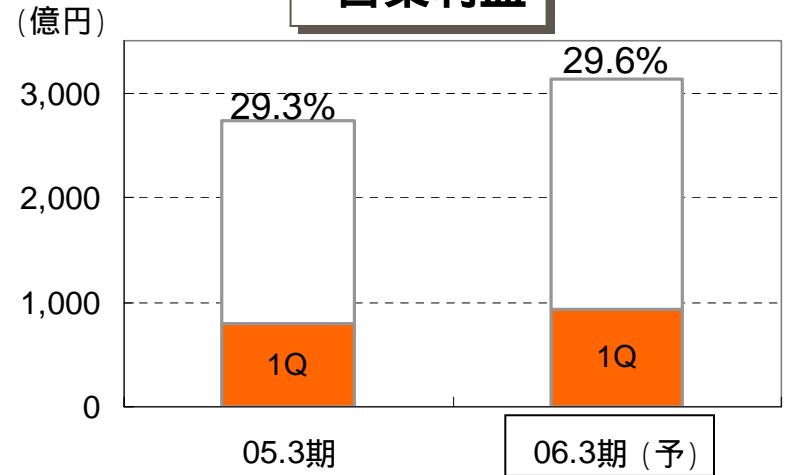
(注) 05.3期のポケット除外ベースは、PHS事業の上期実績と譲渡損益を連結から除外したものの。

# 3. au事業

## 営業収益



## 営業利益



(億円)

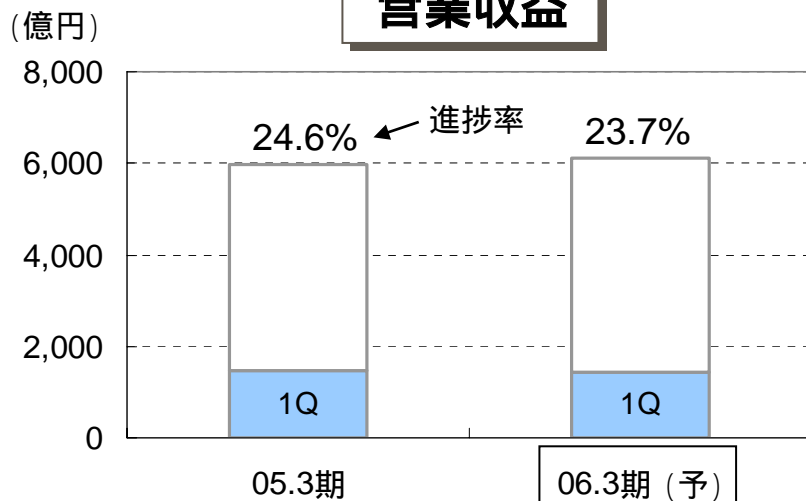
	05.3期		06.3期(予)		
	1Q		1Q	進捗率	
営業収益	4,896	20,927	5,395	24.0%	22,450
営業利益	800	2,731	931	29.6%	3,140
マージン	16.3%	13.1%	17.3%	-	14.0%
経常利益	791	2,699	933	29.8%	3,130
当期利益	466	1,612	546	-	1,860
FCF	25	1,326	176	-	1,190
EBITDA	1,306	4,814	1,474	28.1%	5,240
マージン	26.7%	23.0%	27.3%	-	23.3%

	05.3期		06.3期(予)	
	1Q		1Q	
契約数(千)	17,591	19,542	20,123	21,540
内モジュール系	393	487	527	610
WIN(EV-DO)	573	3,252	4,319	7,660
1X	14,131	14,683	14,404	-
cdmaOne	2,887	1,608	1,400	-
ARPU(円)	7,260	7,170	7,050	6,810
音声	5,540	5,430	5,240	5,020
データ	1,720	1,740	1,810	1,790

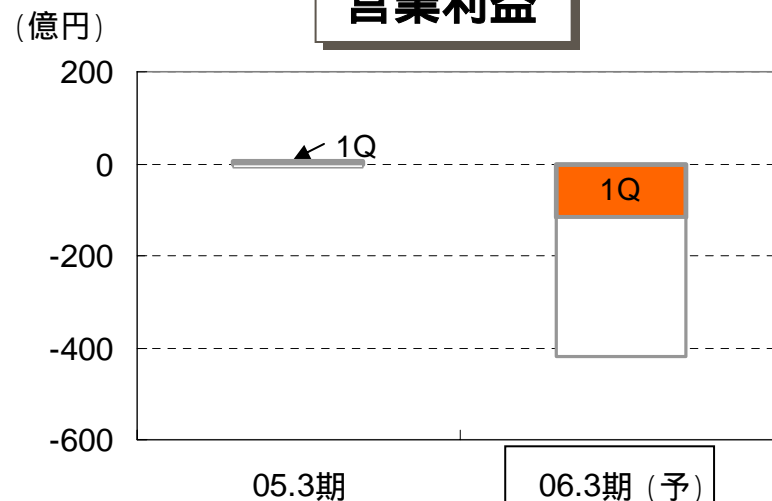
(注) ARPUはモジュール系を除く一般端末分。

# 4. 固定通信事業

## 営業収益



## 営業利益



進捗率は、通期マイナスのため、N.A.

(億円)

	05.3期		06.3期(予)		
	1Q		1Q	進捗率	
営業収益	1,468	5,960	1,450	23.7%	6,120
営業利益	6	-3	-116	-	-420
マージン	0.4%	-0.1%	-8.0%	-	-6.9%
経常利益	9	-4	-105	-	-430
当期利益	7	-44	-49	-	-220
FCF	76	-31	-38	-	-1,140
EBITDA	209	875	90	15.2%	590
マージン	14.2%	14.7%	6.2%	-	9.6%

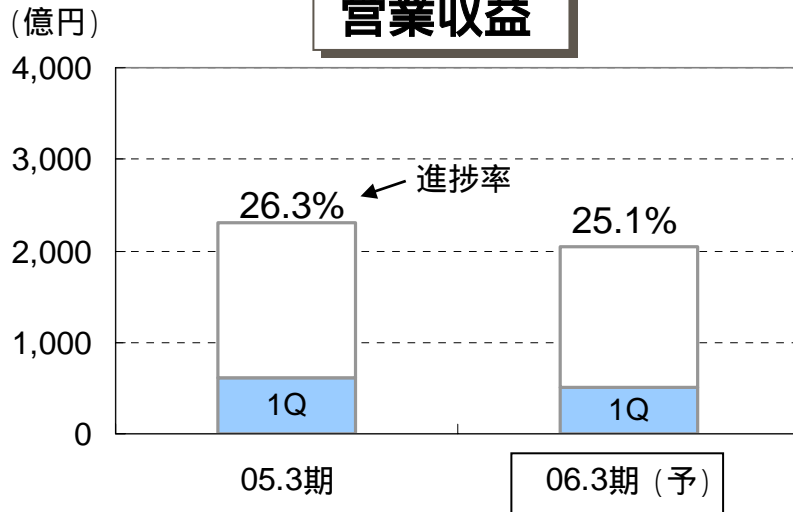
	05.3期		06.3期(予)	
	1Q		1Q	
DION (千) <sub>(注1)</sub>	2,760	2,885	2,870	2,880
ADSL	1,251	1,494	1,494	1,500
FTTH (千)	43	91	118	180
光プラス	28	79	112	-
メタルプラス (千)	0	41	<sub>(注2)</sub> 408	2,200

(注1) 光プラスでのDION契約を05.3期末より、DION契約数に反映。

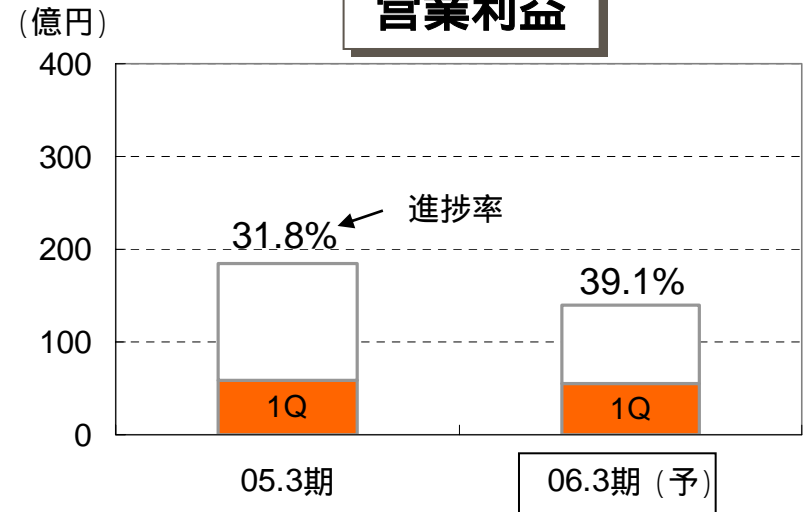
(注2) 05.6月末の(未開通を含む)メタルプラスの契約数は919千回線。

# 5. ツーカー事業

## 営業収益



## 営業利益

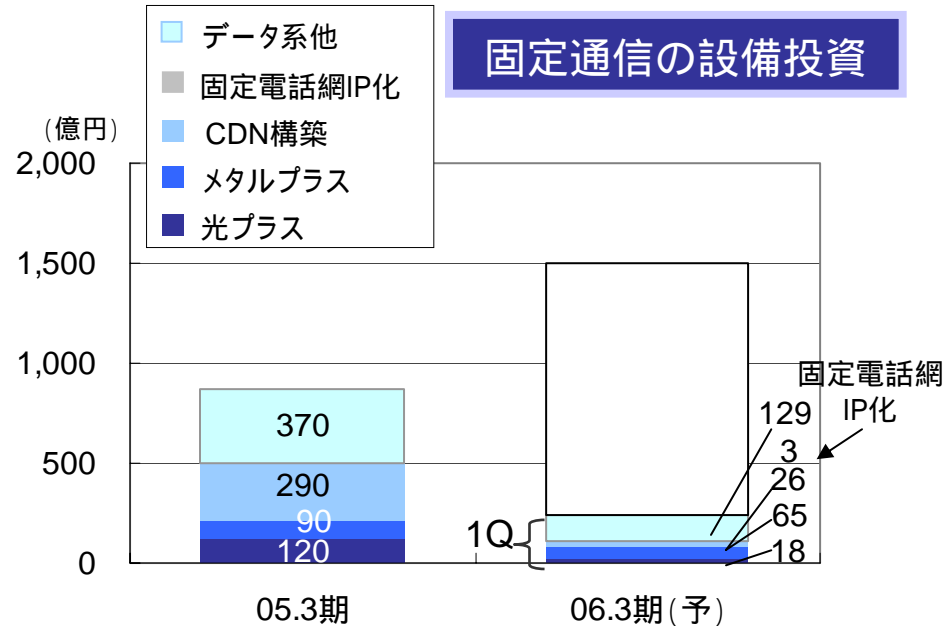
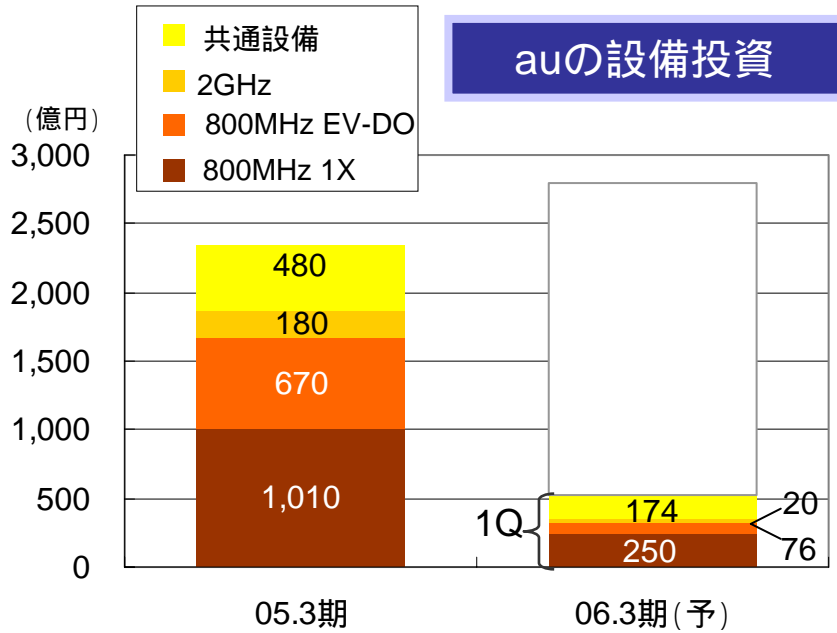


(億円)

	05.3期		06.3期(予)		
	1Q		1Q	進捗率	
営業収益	609	2,314	513	25.1%	2,040
営業利益	59	184	55	39.1%	140
マージン	9.6%	8.0%	10.7%	-	6.9%
経常利益	49	152	50	38.1%	130
当期利益	30	105	31	-	80
FCF	112	581	92	-	410
EBITDA	179	668	160	29.7%	540
マージン	29.4%	28.9%	31.2%	-	26.5%

	05.3期		06.3期(予)	
	1Q		1Q	
契約数(千)	3,606	3,590	3,557	3,490
ARPU(円)	4,690	4,470	4,100	4,040

# 6. 設備投資等



(億円)

		05.3期		06.3期(予)		
		1Q		1Q	進捗率	
設備投資(支払)	連結	421	3,424	777	17.7%	4,400
	au	266	2,335	520	18.6%	2,800
	固定通信	93	866	241	16.1%	1,500
	ツーカー	20	77	5	12.6%	40
減価償却費	連結	920	3,499	845	25.2%	3,350
	au	501	2,017	532	26.5%	2,010
	固定通信	198	787	199	21.7%	920
	ツーカー	116	466	104	26.7%	390

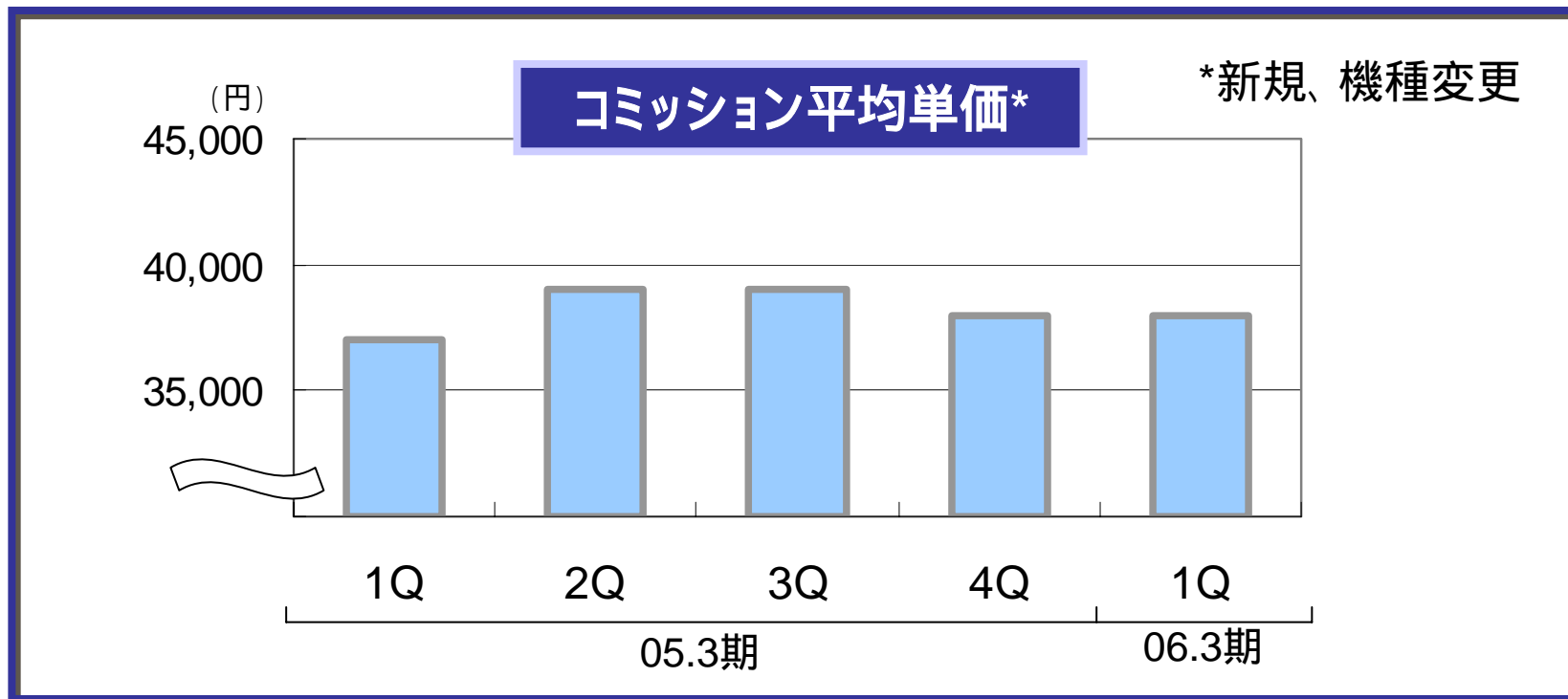
# 各事業の状況

---

**au事業**

**固定通信  
事業**

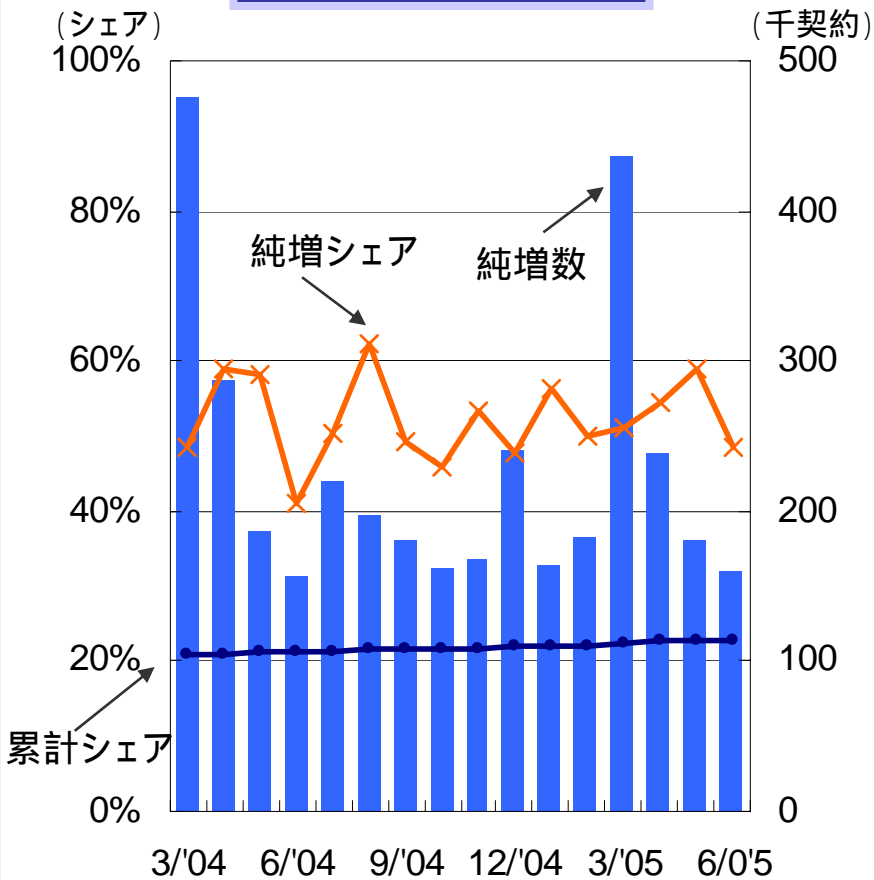
# 1.1. 販売コミッション



	05.3期					06.3期(予)	
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	
販売コミッション総額 (億円)	940	1,140	1,120	1,240	4,440	1,020	4,570
コミッション平均単価(円)	37,000	39,000	39,000	38,000	38,000	38,000	38,000
販売台数(万台)	255	293	287	323	1,159	270	1,210

# 1.2. 純増と解約率

## 純増



05.3期/通期

06.3期/1Q

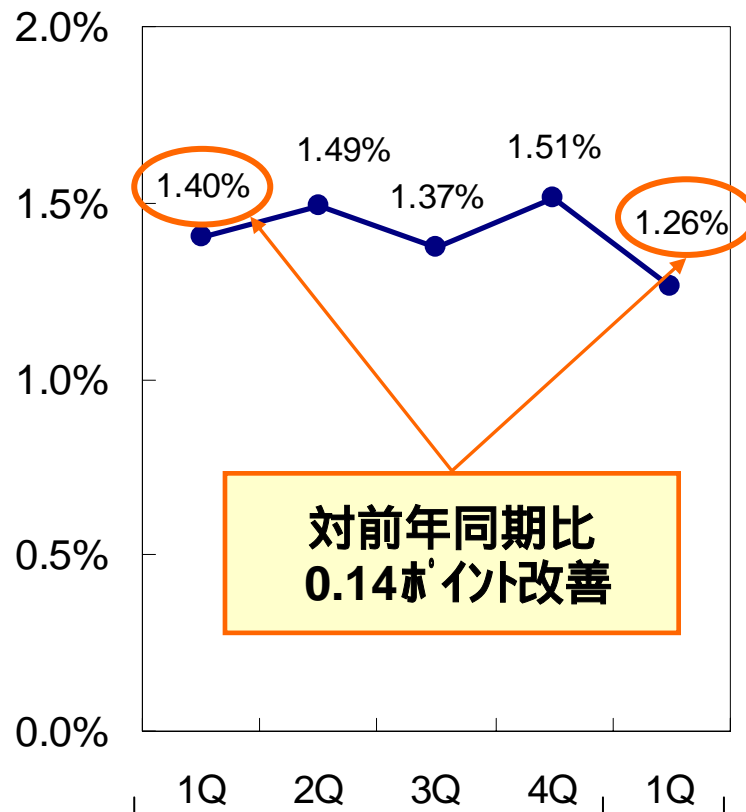
純増シェア <50.4%>

<53.8%>

累計シェア <22.5%>

<22.8%>

## 解約率

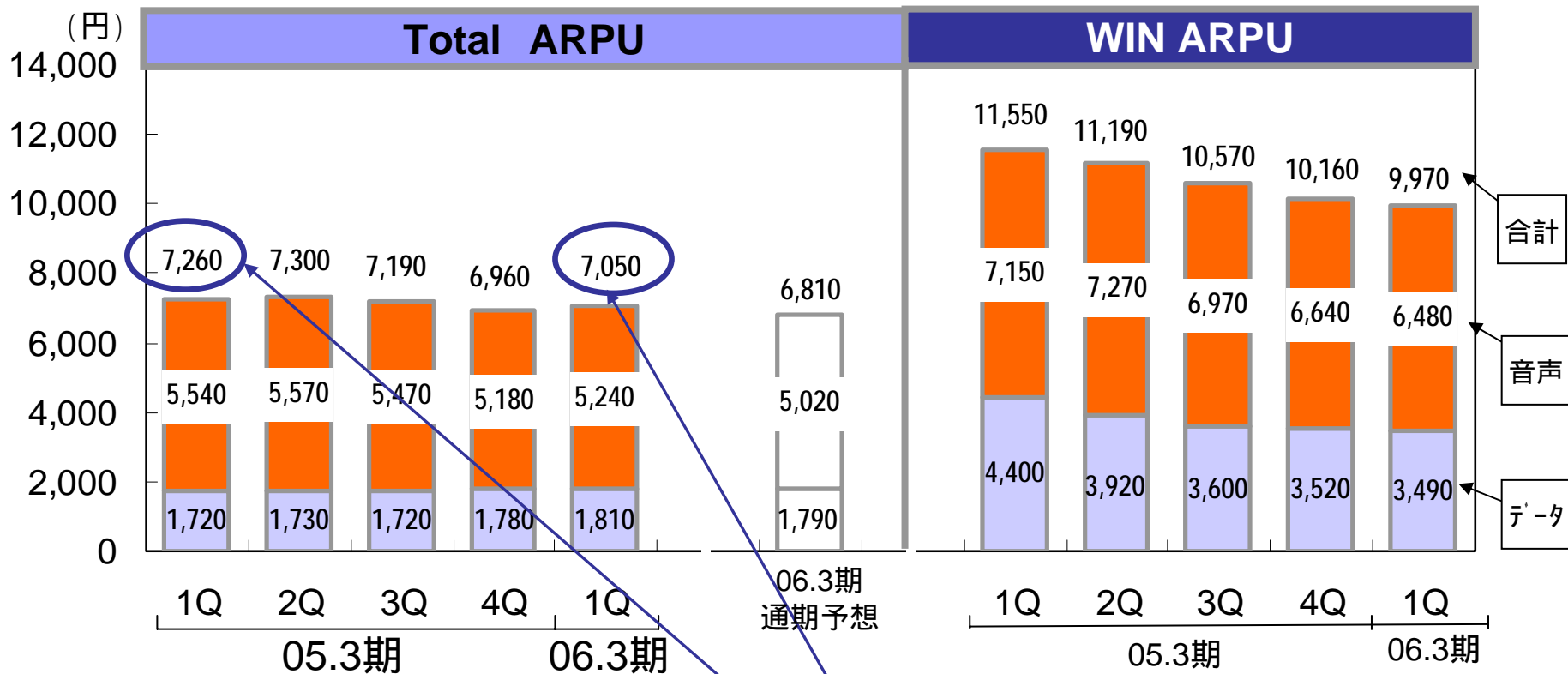


対前年同期比  
0.14ポイント改善

通期平均 <1.44%>

(注) 解約率はモジュール系を除く。

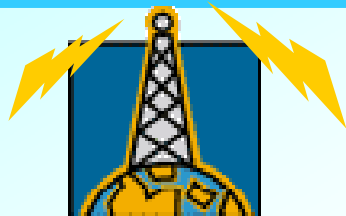
# 1.3. ARPUの推移



通期平均 <7,170円>  
 うち 音声 <5,430円>  
 データ <1,740円>

対前年同期比  
 合計 210円 ( 2.9%)  
 音声 300円 ( 5.4%)  
 データ + 90円 ( + 5.2%)

## インフラ



- ✓ EV-DOのサービスカバレッジ  
05年9月末:人口カバー率99.9%予定
- ✓ EV-DO Rev.A:  
06年中に商用化予定

## 端末



ラインアップの充実

WIN販売機種数の  
割合上昇

ブロードバンドケータイ  
CDMA 1X

**WIN**

## 料金

04年8月1日~

**ダブル/定額**

05年5月1日~

**ダブル定額ライト**

//

~

**PCSV定額化**

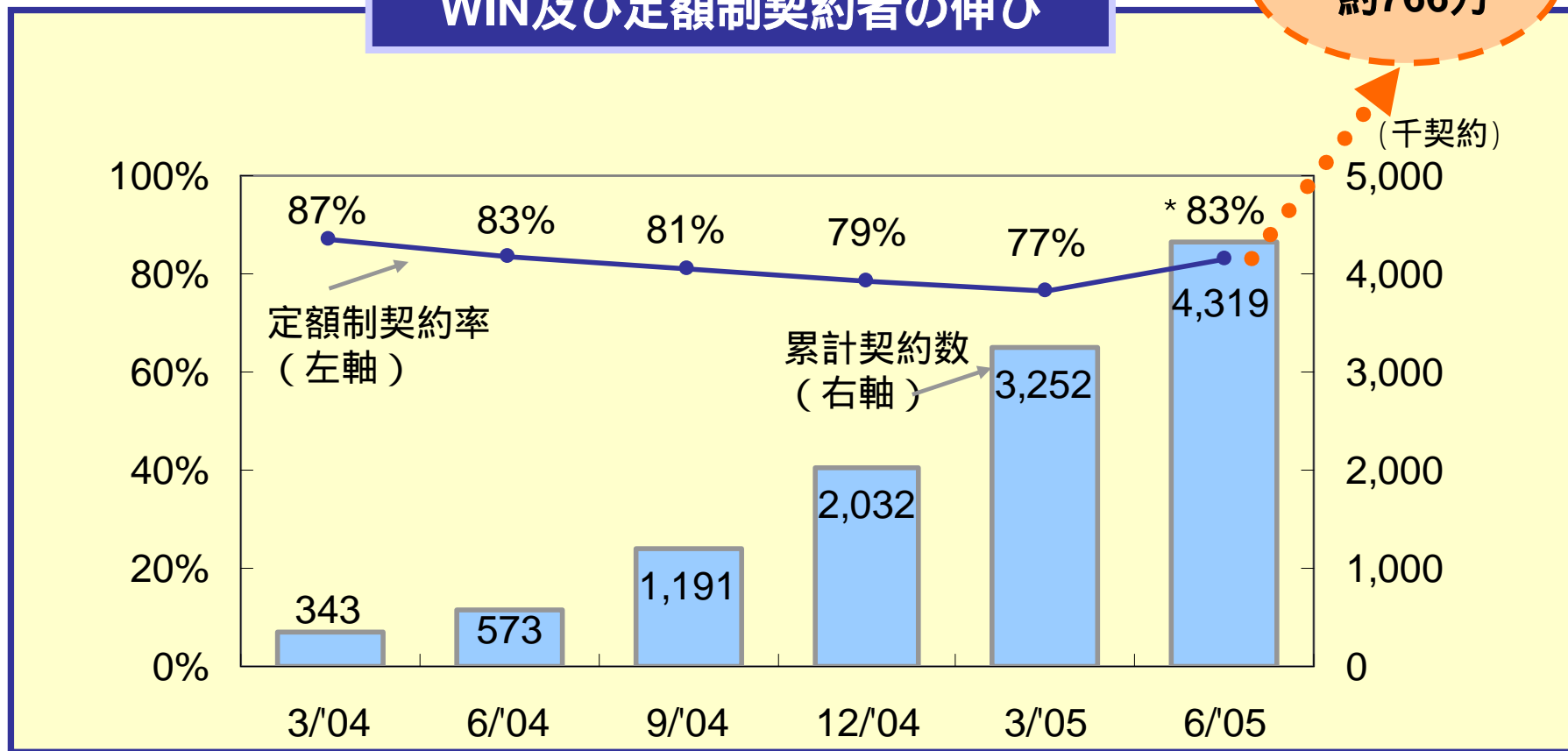
## コンテンツ& アプリケーション

- ✓ 04年11月下旬~: EZ「着うたフル™」
- ✓ 05年 6月中旬~: EZテレビ
- ✓ 05年 9月予定~ : EZ FeliCa  
(06年度以降、FeliCaはWINに標準搭載予定)

05.5月のダブル定額ライト開始により、さらに幅広い層を定額制に取り込みつつある。

## WIN及び定額制契約者の伸び

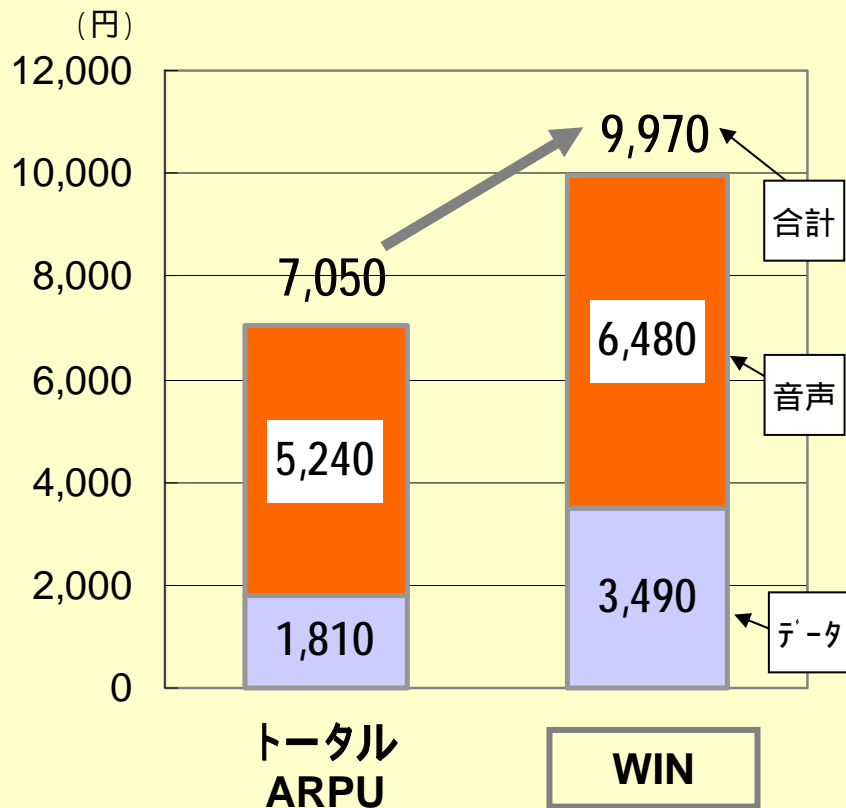
3/06末目標  
約766万



(注)ダブル定額ライト開始に伴い、05.6月末の定額制契約率は、ダブル定額ライトを含む。  
05.3月末の旧パケ割WIN契約率(05.5月以降自動的にダブル定額ライトに移行)は6%。

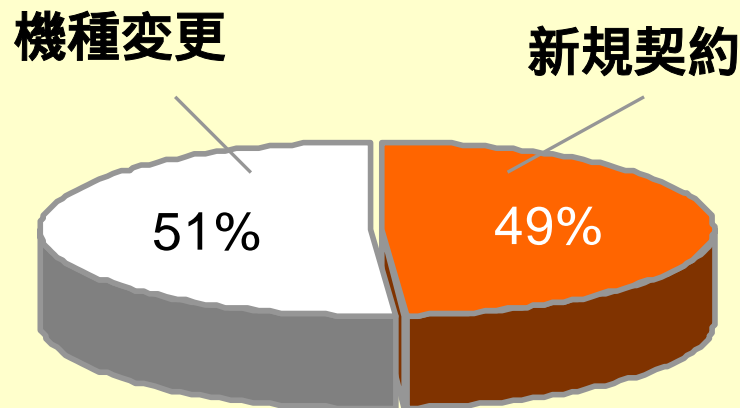
新規契約の割合は約半分と、WINにより引続き他社ハイエンド層を獲得。

## ARPU



(注) 06.3期 / 1QのARPU。

## WINの契約者構成比

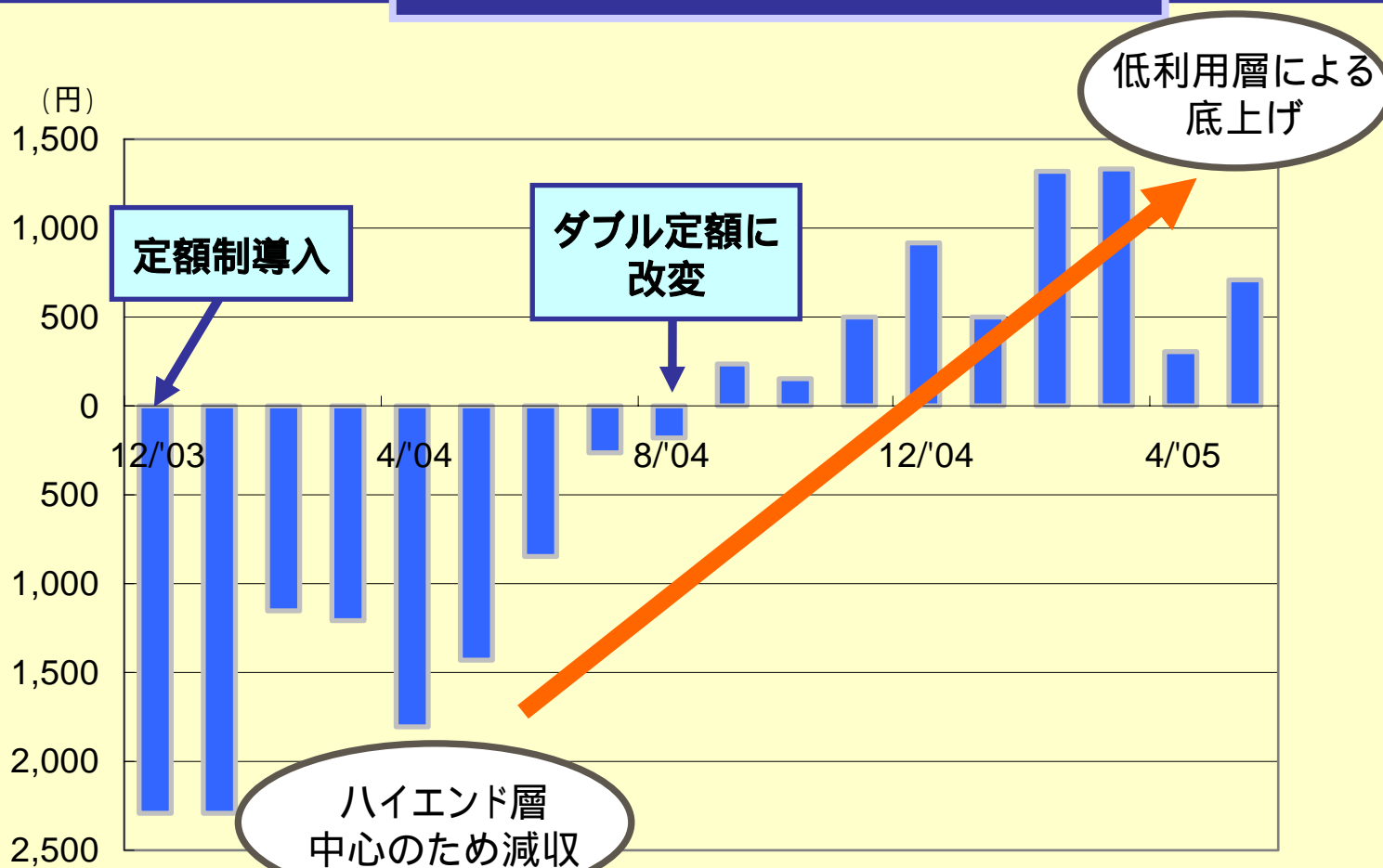


(注) 06.3期 / 1Qの契約者の単純累計の割合。

# 3. WINの状況(3)

初期はデータハイエンド層の定額制移行による影響が見られたが、ダブル定額導入以降、WINシフト後のARPUが上昇傾向に。

## 1X WINのARPU増減

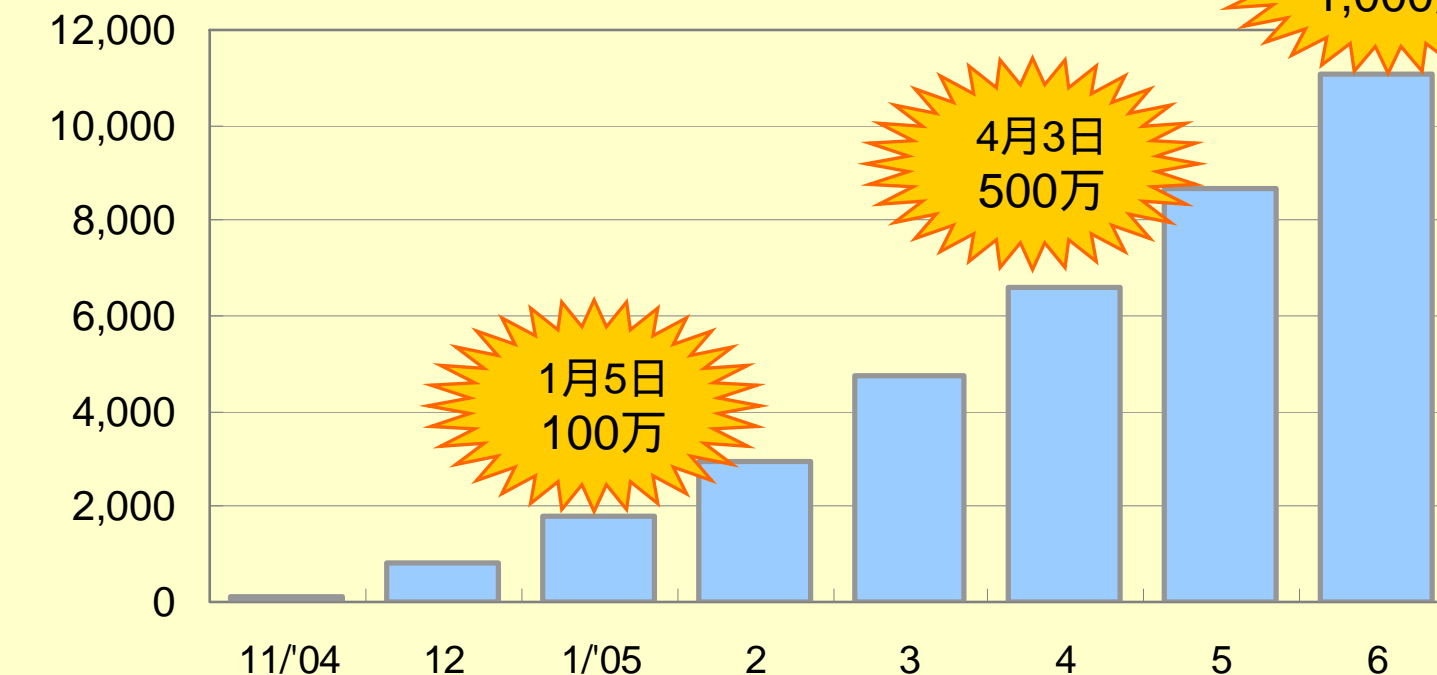


(注)WINへの機種変更者の、移行前後の月次ARPU比較。

着うたフル™は着実に増加し、6月15日、累計ダウンロード1,000万曲を突破。

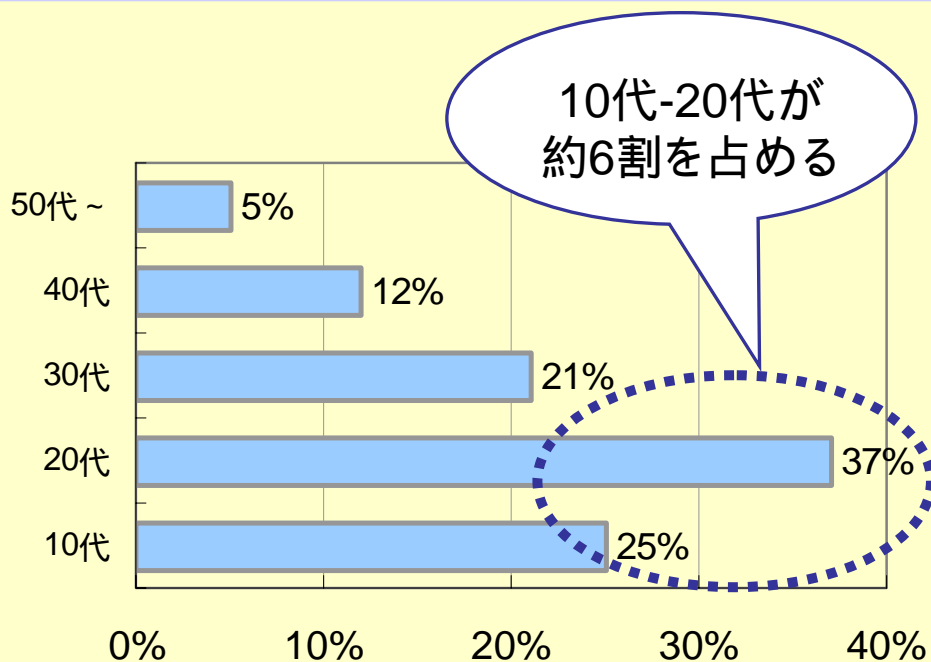
## 着うたフル™累計D/L数

(千D/L)

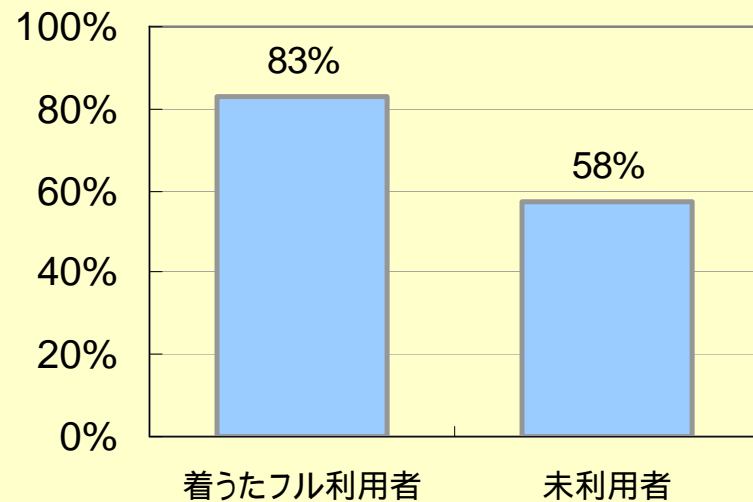


若年層に人気のある着うたフル™等のダウンロード系のリッチコンテンツにより、auへのチャーンインとデータARPU向上を促進する。

### 着うたフル™利用者構成 (注1)



### 「ダブル定額」上限到達率 (注2)

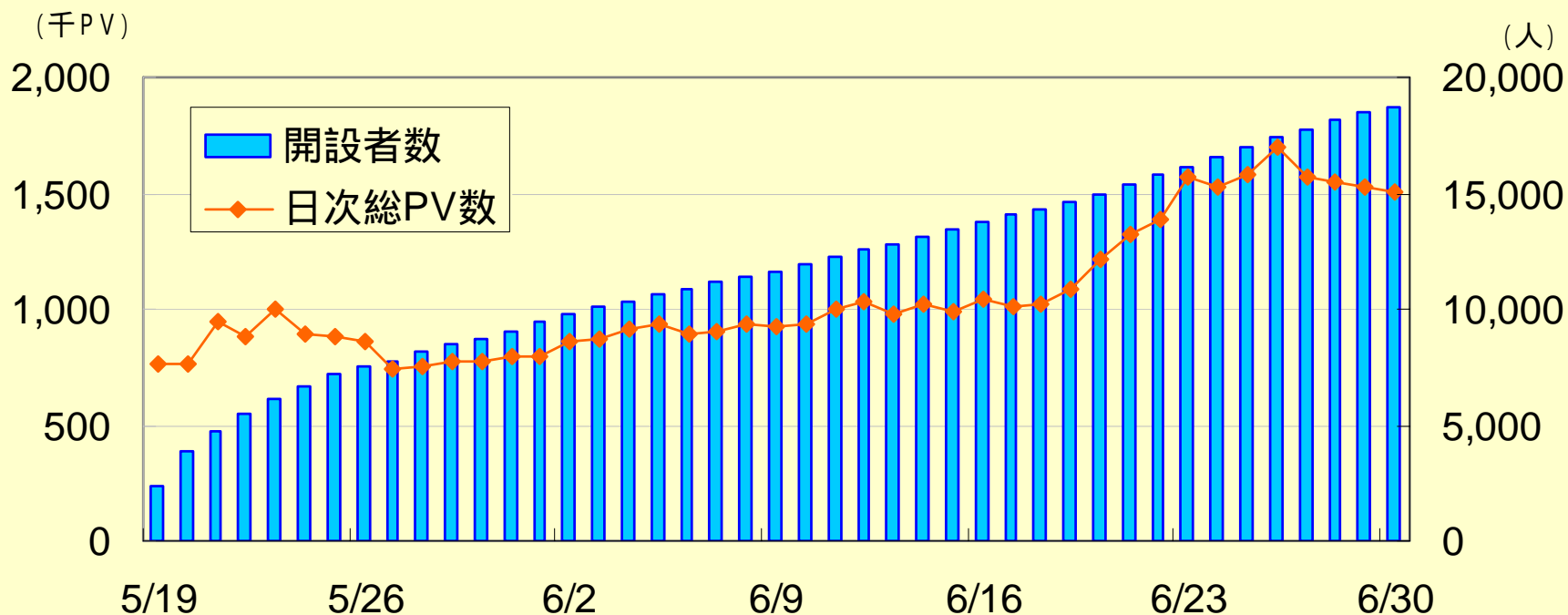


(注1) 05.6月利用者実績。

(注2) 05.5月利用者実績。着うたフル対応機保有かつ「ダブル定額」契約者を比較。

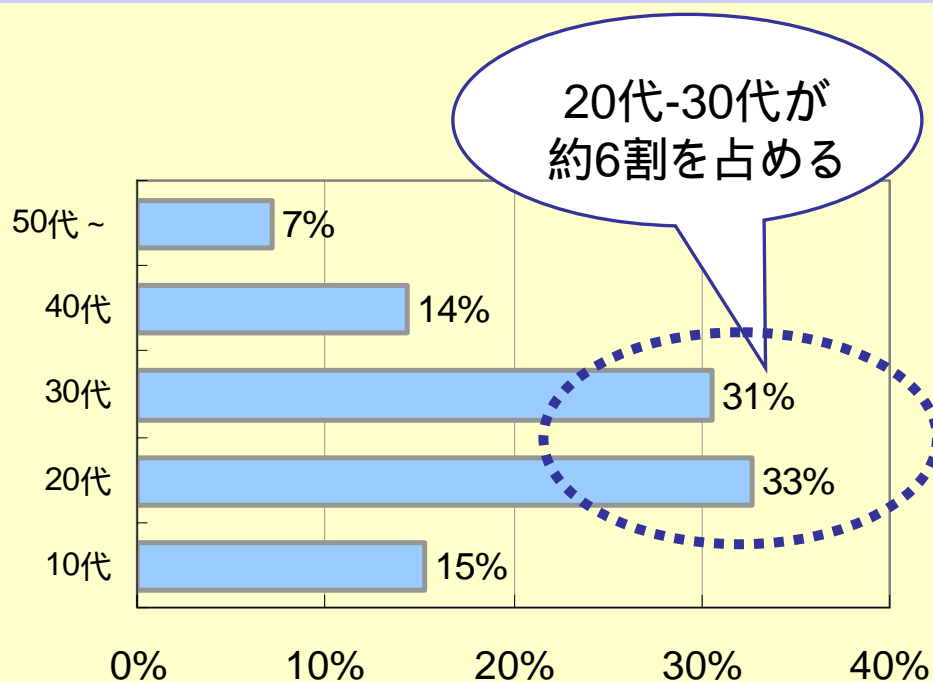
DUOBLOGを5/19に開始。6月末にはブログ開設者数(のべ数)は約1.9万人と増加中。

## DUOBLOGの伸び

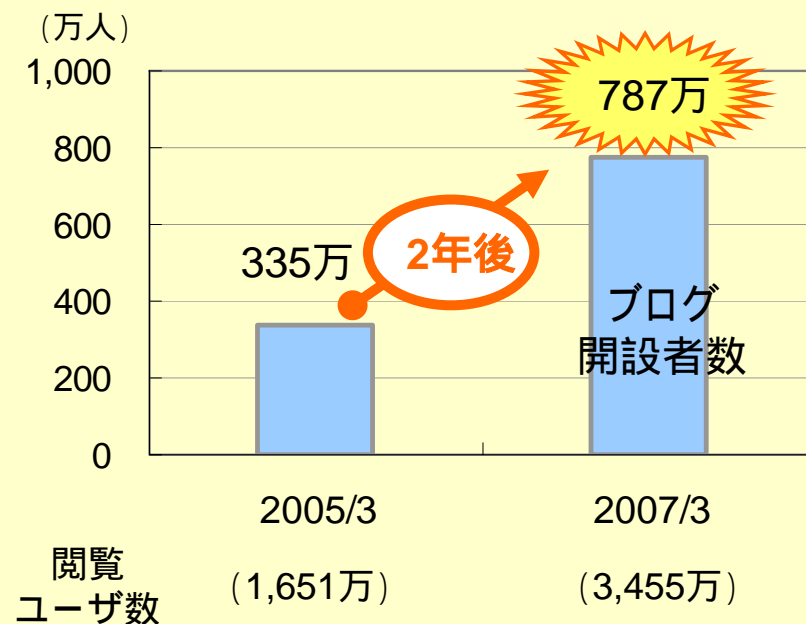


ブログ等のコミュニケーション系コンテンツの充実により、より幅広い年齢層のケータイへの接触機会の向上やデータARPU向上を図る。

### DUOBLOGの閲覧ユーザ構成 (注1)



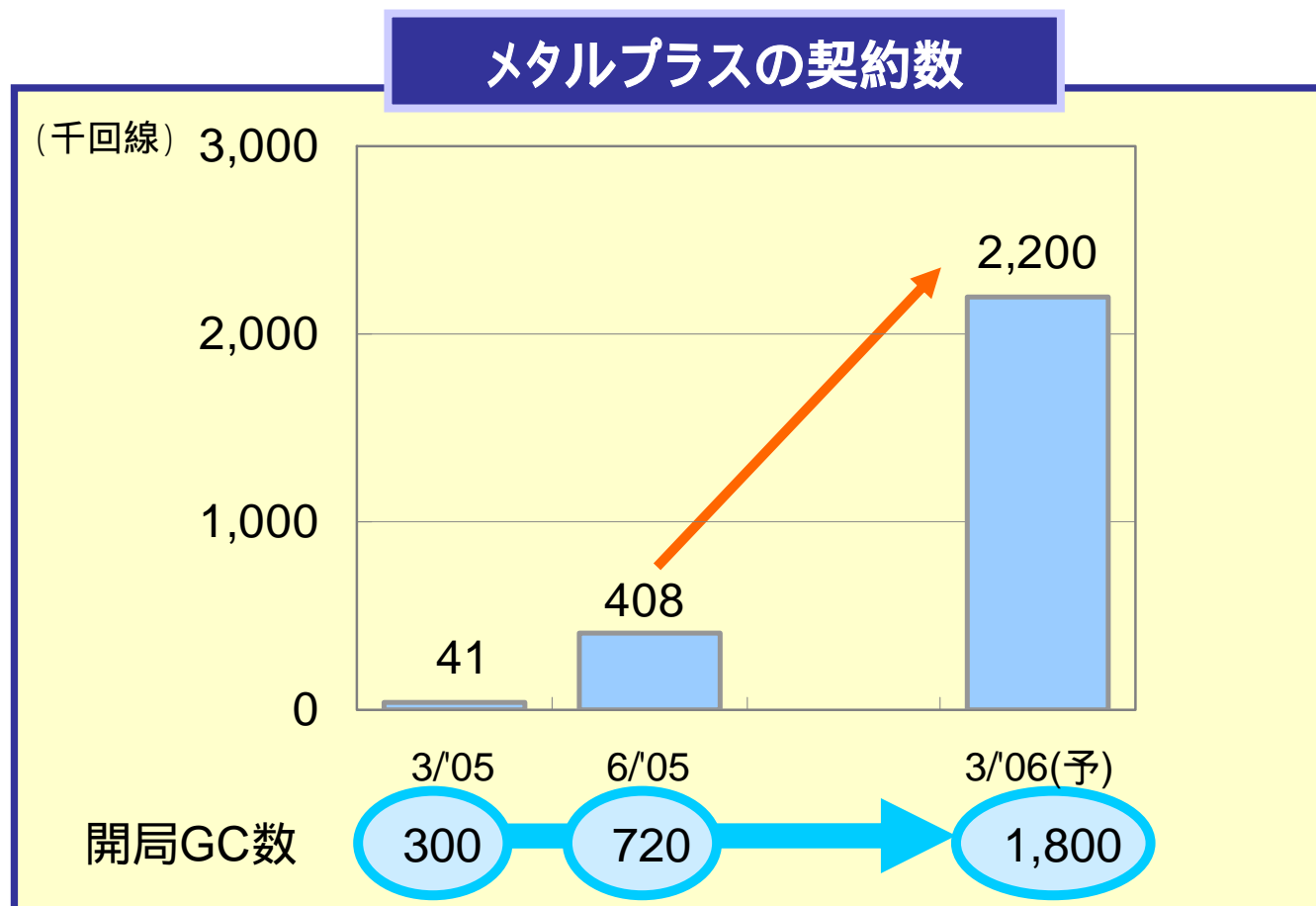
### ブログ市場予測 (注2)



(注1) 05.5.19 - 6.12利用者実績。ユニークユーザ数でカウント。

(注2) 出展：総務省「ブログ・SNSの現状分析及び将来予測」(05.5.17発表)。SNS：Social Networking Service。

販売エリア拡大の遅れも影響し、契約数の進捗は通期目標に対し、若干下回る状況だが、今後エリア拡張に伴い、開通も加速予定。



(注) 05.6月末の(未開通を含む)メタルプラスの契約数は919千回線。

# 参 考

---

**EZ FeliCa**

**「ウルトラ3G」  
構想**

# EZ FeliCa対応端末

2006年1月  
モバイルSuicaサービス開始を目標に

まずは2005年9月から、  
 EZ FeliCa対応携帯電話、2機種投入

順次拡大

# 新しい情報社会インフラの構築

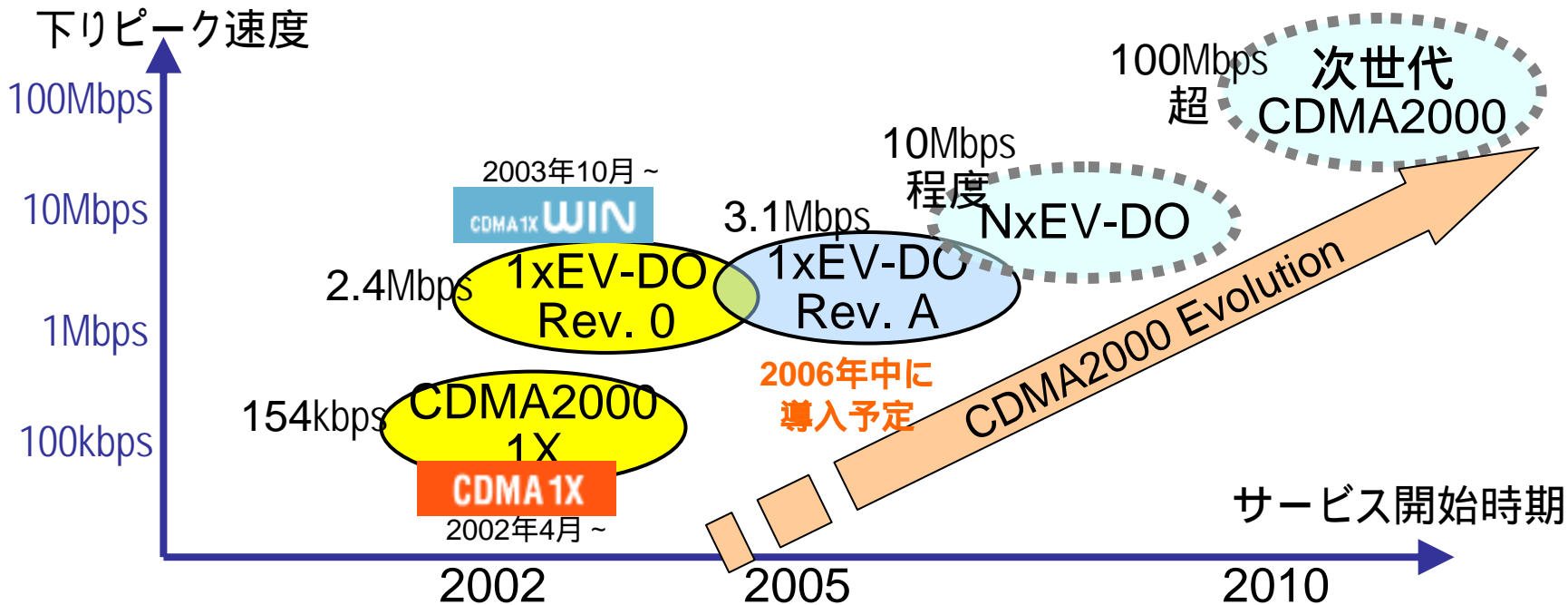


モバイルSuicaによって、バーチャルライフとリアルライフが1つに結ばれた新しい情報社会インフラが作られます。

パーソナルゲートウェイ化の推進



# au / KDDIの3Gシステムの進化



		現行1xEV-DO (Rev. 0)	1xEV-DO Rev. A
ピーク速度	下り	2.4Mbps	3.1Mbps
	上り	154kbps	1.8Mbps
QoS (Quality of Service) 対応		サービスの種類によらず、全てのパケットが同等にベストエフォート	サービスの種類に応じたパケットの優先制御が可能
適用分野		高速データダウンロード	双方向リアルタイム通信

# 「ウルトラ3G」構想

「ウルトラ3G」は、第4世代 携帯電話システムを包含し、固定・移動の連携統合 (FMC) を図る。

1980s

1990s

2000s

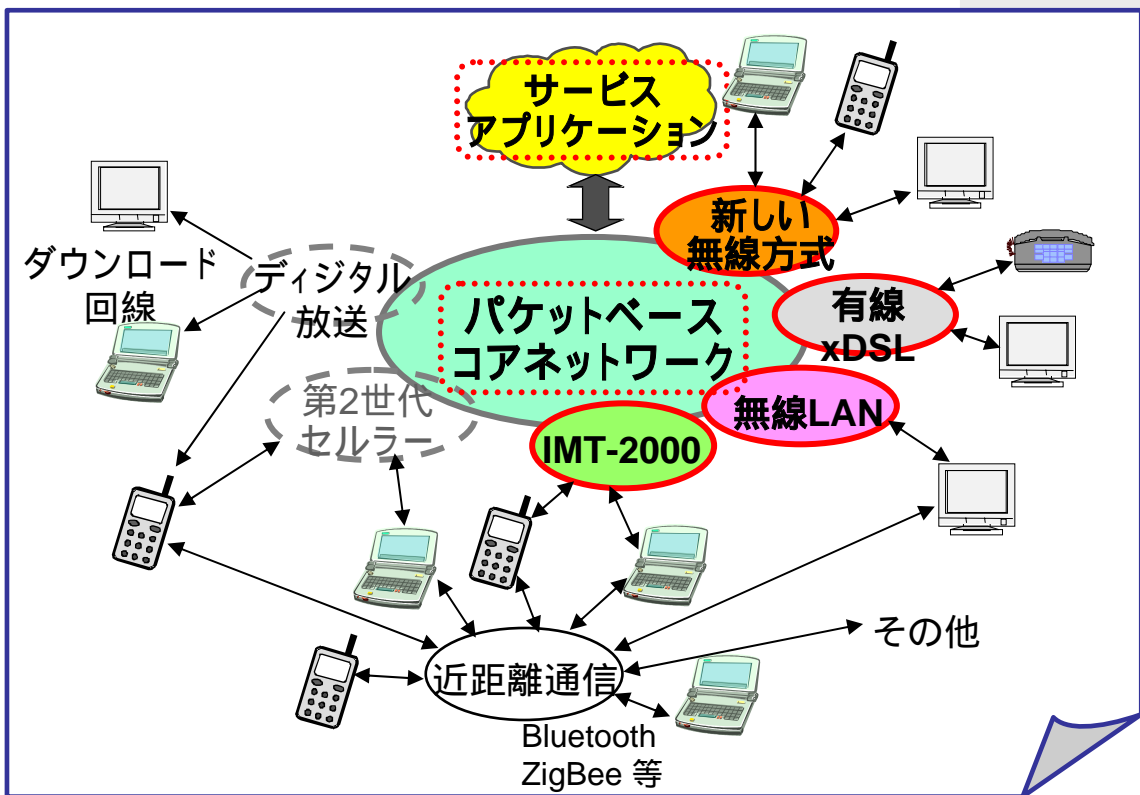
2010s

第1世代  
アナログ音声

第2世代  
音声・低速データ

第3世代  
音声・高速データ  
マルチメディア

第4世代  
超高速データ  
マルチメディア



「ウルトラ3G」  
アクセス方式非依存  
固定移動統合網

固定次世代網  
無線LAN  
新しい無線方式

---

Ubiquitous Solution Company

